

西原町まちづくり基本条例制定記念 お聞かせください！あなたの想い、西原町まちづくり懇談会

町政運営や町の課題について意見要望提言等々聞き、これからの町政運営に活かすこと、町民が主体の「協働参画のまちづくり」を推進するため、7月23日から26日の日程で「西原町まちづくり懇談会」を開催しました。まちづくり懇談会には4日間で100名近くが参加。たくさんの方が、まちづくりに関して意見等を述べました。

開催にあたって事前に公募した意見等と、まちづくり懇談会であがった意見等、それに対する回答の詳しい内容を、町ホームページで公開しています。また、懇談会で行った上間町長の町政報告を、動画で配信しています。そちらも併せてご覧ください。

【お問い合わせ】総務部
企画財政課広報・広聴係
☎945・5340



事前に公募した意見等と回答

○南側のアスファルトのひび割れと沈下について
【回答】よう壁の沈下に伴い、ひび割れを生じたものと思われる。舗装をかき上げ補修したい。

○北側のアスファルトのひび割れと沈下について
【回答】過去にひび割れの補修を行っており、再度処理をするか、下水道工事と合わせて部分舗装できるのか検討する。

○北側道路沿いの草刈をしてほしい。

○騒音レベルの地域線引きの見直しをお願いしたい。

【回答】西地区の区画整理事業区域が市街化区域に編入したため、徳佐田地区は平成23年度に規制区域として加えられている。

○集落内の排水の水質、有害化学物質の調査を。

【回答】現在、排水のみが対象の調査は行っていないが毎年行っている河川の水質及び底質、水生生物調査では、有害物質等は検出されていない。調査の実施については保健所と連携しながら検討したい。

○2本の新設道路で集落が分断され、大通りの合間に散在する形となる。集落内の充分な区画整理を要望する。

【回答】都市モノレール浦西駅整備に伴う新たな自動車道スマートIC（インターチェンジ）の整備範囲に併せて、当自治会地域の土地利用を検討していききたい。

○モノレール駅が浦添市前田にできる際、道路や通路のアクセス設計には住民への充分な相談説明を。

【回答】10月頃を目途に説明会を行う予定。町の将来道路網計画と併せて検討を進めていきたい。

一般町民からの意見等

○団塊の世代向けの（パソコンやスマートフォンの講習を実施してほしい。一括交付金を活用して実施できないか。団塊の世代がどの程度いるか。

【回答】普及促進という一定の目的は達成されたためパソコン教室は終了した。スマートフォンについては情報を収集して検討する。一括交付金の活用も考えたい。

○町道翁長上原線坂田保育園側からキリスト教学院大学までの道の道の拡幅を。

【回答】町道翁長上原線の車道幅員は5.5mあるため、安全速度で通行すれば支障がないものと考えている。

○町道翁長上原線の歩行者通路の木の管理について

【回答】道路施設外の民有地側の樹木は、道路内に伸びた場合、剪定することがあるが、民有地側の木は伐採しない。また、歩道沿いには夜間照明灯を30本設置しており、夜間の歩行には支障がないと考えている。

○子宮がん乳がん検診の対応の改善について

【回答】業務委託している中部地区医師会としては男性職員の配置は、

幸地自治会

○幸地域の整備と歴史の道の整備について
【回答】「歴史の道」整備は歴史的価値があると考えているが、相当な費用が見込まれる。国の補助事業の活用を検討する。

○綱引き、十五夜あしび、サーター作り等、字の伝統行事に助成金を交付してほしいか。

【回答】町内の伝統芸能の小道具購入費等に対して助成金を交付。各字の伝統行事の保存、継承はそれぞれで取り組んでほしいと考える。大規模な伝統行事の場合は要請を受けて検討する。

○オキハル工場周辺の町道の整備について

【回答】整備が必要な道路として認識している。さまざまな補助メニューを再度照会し検討する。

○青少年研修として移民が移住した土地へ派遣し、国際交流を盛んにしたいかどうか。

【回答】派遣するにあたり、現地での受入体制、治安、安全面の確保などの課題があり、それがクリアできれば検討したい。

○森を生かした自然体験できる自然公園の整備について

【回答】都市公園等の中で総合公園(10~50ha)に位置付けられ、条件と規模等が必要になる。財政面や町全体の公園整備の中での優先順位の検討が必要。

○坂田小の教育環境の整備について

まちづくり懇談会の意見等と回答

○西原南小学校の生徒数確保について。近隣の農業振興地域を市街化してほしいか。

【回答】西原町の将来人口が鈍化傾向にあり、市街化区域の拡大及び区画整理事業は厳しい。そのため住宅緩和地域を拡大する方向で考えていきたい。

○里道の整備をしてもらいたい。

【回答】緊急性や町の予算等と勘案して対応していく。

○西原南小学校の学校環境について。いじめや夜に帰宅する子が見られる。親は共働きで通学のためのバスもなく、だから帰らない。

【回答】各学校からの報告によると、西原南小が悪いという結果はない。夜遅くまで遊んでいる子どもは学校に連絡を取るなどして対応をお願いしたい。

○いじめがないというところはありえない。先生や校長先生も聞いている。

【回答】いじめられているという情報があれば学校に報告をお願いしたい。学校で指導ができる。

○西原南小学校の住宅緩和地域について。もともと住民に周知してほしい。学校の見直しは考えているか。

【回答】当該地域での人口増加促進を図るため住宅緩和地域を拡大する方向で検討したい。西原南小の校区の問題は、将来人口予測をふまえてしっかりと議論し政策的に人口増を図っていく。

○文教のまち西原と学校教育のつながりについて。具体的に何があるか。

【回答】文教のまちはまちの将来像として掲げてきており、目標とする道標である。具体的な取組みの中でそれを目指していくと考えてほしい。

○坂田小学校区7月26日(木)・西原町民体育館

【回答】国の補助事業の必要な情報を収集し、この時期に行うのか検討

幸地ハイツ自治会

○街灯の設置について
【回答】町全体で年間6、9基程度の整備を予定。今年度は幸地ハイツで1基整備したい。

○町有地(里道)と民間有地との交換分合で町有地を確保し、自治会事務所の建設を。

【回答】当該里道の機能性、将来的な利用をふまえ、民有地との交換は厳しい。自治会公民館の建設等には各種補助メニューがあるので検討してほしい。

○当自治会の治道の道路補修について

【回答】現場を調査し、可能なものから早めに対応する。

○徳佐田公民館の遊具のメンテナンスについて

【回答】当該の公民館遊具は平成9年に自治会に引き渡しており、自治会所有物となっているため、管理等は当自治会で行うことになる。

徳佐田自治会

○幸地地内の道路の抜本的な修繕について

【回答】予算措置面や地権者の同意が得られない等の理由で整備が進まない状況。補助メニュー等を再度検討し、整備実現のために努力したい。

○マックスパルユーの後の道路の整備について

【回答】現場の状況を確認したうえで対応したい。

○幸地ハイツ・泉宮幸地高層住宅へ向かう町道の中央白線が消えている。早めに対応してほしい。

【回答】現場確認をしたうえで対応したい。

○広域火葬場建設についての進捗状況。

【回答】5市町村広域で今年度計画を策定していく予定。

○墓地計画の状況。

【回答】墓地行政は平成25年度に、県から権限委譲され、平成24年度には墓地基本条例(仮称)を策定する予定。公営墓地についても一括交付金でできるのか検討したい。

○都市計画マスタープランの進捗について。まちづくり基本条例との整合性は。

【回答】都市計画マスタープランの計画年次と事業執行計画は、予算との整合性を図っている。マスタープランはまちづくり基本計画の下に位置する個別計画として位置付けられている。

○坂田地区での下水道について。これまで40年間ほとんど変わりがなく、整備をしても接続がないのは美にもつけない。

【回答】西地区土地区画整理事業箇所を推進中。大事なのは整備後の接続。整備をしても接続がないのは美にもつけない。

○給食費の未納の問題について。不納欠損処理はしていないのか。どういった状況なのか。

【回答】給食費の未納については、滞納繰越額が1億円を超えていることから滞納整理を強化したところ、一定程度の成果があがっている。滞納整理を強化したうえで「債権管理条例」を策定して適切に処理したい。

○区画整理を町内各地に広げ、住宅地の区画整理をもっと全体的に積極的にしてほしい。

【回答】区画整理事業には事業期間と莫大な費用がかかってくる。まちは農地、住宅地、工業専用地域といったバランスが大切。すべてが住宅地という話にはならない。かつて断念した事業もある。将来的な人口の推移も見据えながら進めていきたい。